



平成30年度 厚別区まちづくり宣言 期末報告

平成30年度の厚別区まちづくり宣言は、「区民が主体のまちづくり」を使命として掲げ、『安心・安全に暮らすことができる魅力的なまちづくりを推進します。』『「区民目線」・「区民感覚」を持ち、区民から信頼される区役所であり続けます。』の2つの運営方針に沿って、「健康づくり」や「安全・安心」、「子育て支援」、「にぎわいづくり」などさまざまな事業に取り組んでまいりました。このたび、各事業の実施状況を取りまとめましたので、その結果をご報告いたします。

各事業につきましては、多くの区民の皆様にご協力をいただき進めることができました。

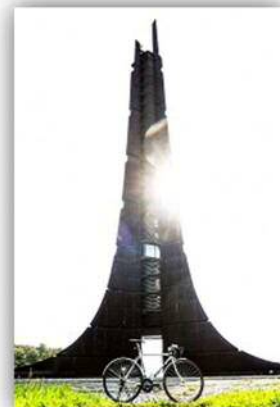
今後も、区民の誰もが厚別区で暮らし続けたいと思っただけの魅力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

令和元年（2019年）5月

厚別区長 浅野 正信



みんなの！新さっぽろフォトコンテスト
各部門大賞作品



使 命：区民が主体のまちづくり

運営方針：一、安心・安全に暮らすことができる

魅力的なまちづくりを推進します。

一、「区民目線」・「区民感覚」を持ち、

区民から信頼される区役所であり続けます。

平成31年度 厚別区まちづくり宣言 6つのポイント



1. 健康づくり	P1～P2
2. 子育て支援	P3
3. 安全・安心	P4～P5
4. にぎわいづくり	P6～P7
5. 広報・啓発	P8
6. 区民サービス、区民参加、区民主体	P9～P12

*アクションプラン 2015 計画事業

札幌市の総合計画「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を実現するため、平成27～31年度（2015～2019年度）までの5年間を計画期間とした中期実施計画において実施する事業

健

高齢の方が、住み慣れた地域で、健康で生き生きと活躍し続けることができるまちづくりを推進します。健康寿命の延伸に向け、地域の実情に合わせた、介護予防・健康づくりの普及・啓発を行います。

誰もが気軽に参加できるスポーツイベントを実施し、区民の健康増進と交流を図ります。

あつべつ健康寿命延伸事業

要介護要因疾病に関する正しい知識、理解を深め、予防的な生活を実践できるように、健康教育を実施したり（延べ142回、4111人を対象）、「あつべつ健康・福祉フェスタ」などで、健康寿命延伸の阻害要因となる疾病に関するチラシを配布したり、パネル展を実施しました。

あつべつ健康・福祉フェスタ 【H30.10.20】

骨密度測定・はり灸あんまマッサージ体験・健康状態の自由測定・医師などによる健康相談などのコーナーを会場に設置し、健康づくりと疾病予防の大切さの普及・啓発を行いました。



あつべつ健康・福祉フェスタ

★アクションプラン

地域における健康づくり活動推進事業

2015 計画事業

地域が主催する健康づくりや福祉イベントなどを支援し、地域特性にあった気軽に取り組める活用しやすいメニュー（健康度測定・健康体操など）をパッケージ化して地域に提供し、地域の健康づくり活動の促進と充実を図りました。

◆陽だまりロードウォーキング交流事業

- ・厚別南地区 【H30.9.24】
- ◆地域健康づくり事業
- ・厚別中央地区【H30.10.3】
- ・青葉地区 【H30.10.6】
- ・厚別西地区 【H30.10.31】
- ・もみじ台地区【H31.2.26】



陽だまりロードウォーキング

認知症対策の総合的な推進

認知症に関する健康教育、認知症サポーター養成研修、パネル展を実施して、認知症についての正しい知識の普及啓発に努めるとともに、認知症等の人を介護する人の交流会「厚たまろう会」を定期開催したり、介護者向け通信を発行することで、認知症当事者とその家族のサポート体制の強化を推進しております。

また、広報さっぽろ11月号の区民版に認知症についての特集記事を掲載しました。

厚別区スポーツチャレンジ

区民の健康増進やスポーツを通じた地域交流を目的に、気軽にできるスポーツ 11 種目のコーナーを設け、自由に体験していただいたり、プロスポーツ選手をゲストとして招く予定でしたが、台風のため、やむを得ず中止とさせていただきます。

【翌年度に向けて】

- 認知症や糖尿病など、要介護原因疾病の予防のための知識の普及を引き続き行いながら、「健康寿命の延伸」や広く健康づくりに役立つ働きかけを行います。
- 地域の各種団体が主催する事業を引き続き支援するとともに、事業が円滑に進むよう適切な助言を行います。

育

子育て家庭のニーズに応じた情報提供を行うとともに、子育てを支援する人材を育成します。

望ましい食習慣の実践や生活習慣病予防のための食生活などについて啓発します。

子育てふれあいフェスタ

①子育てふれあいサマーフェスタ 【H30.8.3】

中・高・大学生が、子育てや地域活動に関心を持つ機会となるよう子育て家庭や地域の方々と交流する場を提供しました。

ボランティアで活動する学生と、子育て家庭とのふれあいやコミュニケーションを楽しむ姿がみられ、世代間交流を行いました。



子育てふれあいサマーフェスタ

②子育て支援者講演会 【H30.11.6】

「子どもと電子メディア」をテーマとした講演会を開催し、子育てに関する知識を深め、子育て家庭を支える人材の育成に努めました。

利用者支援事業「子育ての道しるべ」

個別の子育て家庭のニーズを把握して、適切な施設・事業等を円滑に利用できるよう、平成30年4月に開設した「こそだてインフォメーション」や地域子育てサロンなどにおいて、保育士による情報提供や相談、援助を行いました（年間3,600件超）。

食育推進事業

乳幼児を持つ保護者が望ましい食生活の実践ができるよう、子育てサロンなどで「出張食育教室」を開催し食事のバランスや子供の食に関する情報を発信しました。

厚別区内の高校生を対象に、食生活に関する意識及び実態に関するアンケートを実施して、学生自身の振り返りと啓発に繋げる資料を作成、配布した。

- ◆出張食育教室「元気いっぱい食育教室」 【全8回開催】
- ◆パネル展「食生活を見直そう」【30.9.3~28】
- ◆「あつべつ食育ネットワーク会議」の開催【31.2.12】

【翌年度に向けて】

- 子育て家庭の個別のニーズに応えていくことで、社会資源との関係を取り持つことや不安感、負担感の解消を行っていきます。
- 若い世代から高齢者まで望ましい食生活を培っていくために、食生活の普及啓発を継続していきます。

安

区民が安全で安心して生活できるよう、区民や関係団体と協働して防災・防犯への取組を強化します。

地域防災力の向上

区防災訓練や地域へのDIG、HUGなどの出前研修を実施し、行政と防災関係機関及び地域住民が連携し、防災力の向上を図りました。また、防災研修会や専門の講師を招いた講演会を開催し、地域防災の中核を担う人材の育成に取り組みました。

◆区防災訓練 もみじの森小学校児童、地域の方々、関係団体など
345人が参加【H30.8.30】

◆出前研修

① DIG（災害イメージ訓練）

- ・厚別中学校生徒、地域の方々など200人が参加【H30.7.9】
- ・区内小学校養護教諭20人が参加【H30.9.3】

② HUG（避難所運営ゲーム）

- ・小野幌ニュータウン町内会の方々30人が参加【H31.2.15】

◆イザ！カエルキャラバン！（楽しみながら学ぶ防災イベント）

ひばりが丘小学校児童、地域の方々120人が参加【H30.8.17】

◆防災研修会 町内会・自治会防災担当者など72人が参加【H30.11.17】

◆防災講演会 参加無料 200人が参加【H30.11.17】



区防災訓練

職員防災力の向上

区災害対策本部訓練に防災支援システムを活用し、厚別消防署と連携しながら、より本番に近い環境で訓練を実施することで職員の災害対応力の向上を図りました。



区災害対策本部訓練

防犯の推進

①厚別区防犯ネットワーク支援事業

各地域での犯罪防止や防犯力の向上のため、幅広い団体を構成員とした防犯ネットワーク会議を開催し、各団体間の情報共有を図りました。また、防犯ネットワーク主催事業として、区内の小学校において児童を対象とした防犯教室を開催しました。地域住民の方にも参加いただき防犯力の向上につながりました。

②子ども地域安全マップ作成に対する支援

共栄小学校の児童が、校区内を探検し自分たちの目で安全な場所・危険な場所を確認して「地域安全マップ」の作成を行う授業を、講師派遣や物品の貸出で支援しました。

③子ども110番の家支援事業普及活動

札幌市事業である「子ども110番の家」を各学校や町内会関係者に周知して、ステッカー申請数の増加に寄与し、犯罪の抑止効果を高めました。

迷惑駐車パトロール

路上駐車・迷惑駐車を防止するため、各町内会連合会、地域交通安全活動推進委員協議会、警察署、交通安全運動推進委員会と区役所が合同で秋期、冬期にパトロールを行いました。

また、厚別区迷惑駐車防止対策協議会総会を開催し、今年度の実施方法や問題点などについて協議しました。

安全・安心な公園再整備事業

高齢者や障がいのある方など、誰もが安心して利用できる公園づくりを行うため、以下の公園について、バリアフリー化や遊具の更新を進めました。

- ◆厚別北みのり公園 工事実施～9月～12月 12月上旬 工事しゅん工
 - ・老朽化した遊具などの更新、園路の勾配の改善
- ◆青葉中央公園 工事実施～10月～1月 1月下旬 工事しゅん工
 - ・複合遊具の全面改修

【翌年度に向けて】

- ・住民が自発的に防災活動について決め、具体化する「地区防災計画」の取組を活かした地域への支援を展開していきます。
- ・防犯の事業を小学校に限らず地域団体などにも広く周知し、地域の防犯力向上に努めます。
- ・誰もが公園緑地を安全に利用できるよう公園づくりを進めていきます。

賑

区民主体のにぎわいづくりを進めるために、新さっぽろ駅周辺地区を地域交流の拠点・区民のにぎわいの拠点としてより一層活用し、元気ある元気なまちづくりを行います。

新さっぽろ駅周辺地区のにぎわい推進事業

新さっぽろ駅周辺のにぎわいづくりのため、厚別中央市民交流広場（ふれあい広場あつべつ）や科学館公園などの新さっぽろ駅周辺地区で開催されたイベントの支援をしました。

★アクションプラン

2015 計画事業



- ◆新さっぽろロハスマラニック【H30.5.19】
- ◆夢市場あつべつ【H30.5.20～9.30 で計 6 回実施】
- ◆YOSAKOI ソーラン祭り新さっぽろ会場「あつこい」【H30.6.10】
- ◆大工のゆうさんと遊ぼう 木育ふれあい広場 in あつべつ【H30.8.11～12】
- ◆北海道アカペラフェスティバル「ハモサツ」【H30.9.23～24】
- ◆“だけ” マルシェ【H30.10.28】

厚別区民まつり 【H30.7.27～28】

厚別区最大の地域行事として町内会関係者をはじめ、関係団体・企業が中心となって準備運営を行いました。

ふれあい広場あつべつ、科学館公園、サンピアザおまつり広場を会場に、各種出店やステージイベントを展開しました。会場内は多くの来場者でにぎわい、住民交流や世代間交流に寄与しました。



厚別区民まつり

新さっぽろ冬まつり 【H31.1.26～27】

ひばりが丘小学校の児童を対象にしたワークショップを開催して、より子供たちが雪や氷を楽しむ冬の遊び場を提供できるよう、関係団体や学校、区民との協働により準備を進め開催しました。

メイン会場のふれあい広場あつべつ・科学館公園及び青少年科学館、厚別公園競技場会場で「チューブすべり」や「小さな雪の滑り台」など、さまざまな雪や氷を楽しむコーナーが用意され、多くの親子連れなどでにぎわいました。



新さっぽろ冬まつり

あつべつふれあいプログラム

文化・芸術を身近に感じてもらうとともに、新さっぽろ駅周辺のにぎわいづくりを目的として、厚別区ゆかりの音楽家や、区内の学生団体などによる二つのコンサートを開催しました。

◆あつべつふれあいコンサート 【H30.9.25】

出演 - かねあいよよか (ゲスト)、厚別北小学校スクールバンド、札幌東商業高校軽音楽部、札幌厚別高校軽音楽部、サッポロジュニアジャズスクールOBバンド

◆あつべつ区民音楽祭 【H31.3.3】

出演 - 第1部ボサノバ「Som de gotas～雫の音～」(若山香織氏、木村ゆう氏、伊藤美央氏)
第2部ジャズ(本山禎朗氏、柳真也氏、伊藤宏樹氏)

★アクションプラン

厚別中央市民交流広場・科学館公園再整備 2015 計画事業

平成31年度・平成32年度の再整備工事に向け、整備内容の詳細検討を進めました。

検討を進めるにあたっては、平成29年度に策定した再整備計画に基づき、施設利用における利便性と安全性を確保するとともに、広場・公園の一体感を醸成し、より多くのにぎわいややすらぎを生み出すことができる空間づくりを意識しました。

併せて、新さっぽろ駅周辺地区周辺事業者の皆様とともに、再整備後の効果的・効率的な利活用方法や管理運営方法、また市営住宅団地跡地(G・I街区)開発も見据えた新たな利活用ニーズの発掘や地域との連携策などについて、意見交換を進めました。

区民まつりを活用した近隣市町村連携事業 【H30.7.27～28】

区民まつりにおいて、江別市、北広島市及び厚別区の郷土芸能を披露する「近隣都市交流ステージ」を実施するとともに「近隣市町村交流コーナー」では、特産品や農産物を販売するなど連携・交流を深めました。

ファミリー森林浴ウォーキング 【H30.6.17】

江別市、北広島市、厚別区が接する「野幌森林公園」で、健康増進と3市の住民交流を図るために、ウォーキング大会を開催しました。スタンプラリーをコース途中に設けるなど内容の充実を図り、子どもから高齢者まで多くの住民に参加いただきました。



ファミリー森林浴ウォーキング

三者連携事業(北星学園大学・副都心開発公社・厚別区)

北星学園大学・短期大学部、株札幌副都心開発公社、厚別区の三者による連携協力に関する協定書に基づき、厚別区内の自然や景色、街の色、人々の暮らしなどの写真による「新さっぽろフォトコンテスト」を開催しました。

【翌年度に向けて】

- ・新さっぽろ駅周辺のにぎわいづくりのため、ふれあい広場あつべつを積極的に活用するほか、老朽化した設備の改修による利用者の利便性・安全性の確保はもとより、広場・公園の新たな活用ニーズの発掘を行ってまいります。
- ・活気ある元気な街づくりに寄与するイベントについては、多くの地域住民や近隣都市の皆さんに関心を持っていただけるよう、関係者との連携を密にしながら支援を行います。

広

区民参加を積極的に進めるとともに、区民が知りたい情報を、分かりやすく伝えるよう工夫します。

区民による区民のための広報事業

フォトボランティアポレポレが、広報さっぽろ厚別区版8月号の特集記事「写真で厚別再発見！」に出演し内容を監修するなど、区民目線を生かした広報を行ってまいりました。

また、広報ラジオ番組「厚別ふれあい・ほっと・ステーション」では、まちづくり活動を行っている区民がゲスト出演するなど、広報活動への市民参加を促進し、参加者の満足度を高めながらよりわかりやすい情報発信ができるよう努めました。

区版における広報さっぽろリニューアル

広報さっぽろが2018年5月号からリニューアルされ、全ページフルカラーに切り替わったことに伴い、表紙「厚別区レポート」をはじめ、全体を写真が映え、目を惹く新しいデザインにしました。また、お知らせ欄に掲載されなくなったイベント情報は、地上デジタルテレビのデータ放送・アプリで配信するほか、区内関係施設や中央バスにポスターを掲示してPRを行い、広報ラジオ番組でも毎月イベント情報告知コーナーを設けて発信しました。

まちづくりセンターだよりの発行

まちづくり活動に関心を持ち、参加してもらえるよう、地域のまちづくり活動や行事を定期的に紹介しました。【年6回発行（奇数月）】

土木センター通信の発行

道路、公園などの維持管理や冬期間の除雪のほか、例年多くの問い合わせが寄せられるカラスの威嚇やハチの巣に関すること、水遊びのできる公園の紹介など、区民が関心のある情報を織り交ぜながら、土木部で行っている事業・業務内容について情報を発信しました。

【年度内4回発行】

雪体験授業の実施

将来のまちづくりを担う児童が、札幌市の雪対策や冬の暮らしに関心を持ち、除雪に対する意識が浸透するよう、区内11小学校で雪体験授業を行いました。従来型の出前講座に加え、体験学習として「除雪機試乗体験」などを併せて行う取組みですが、今年度は新たに冬の通学路を自分たちで調べ、地図を作る「冬みち版スクールゾーンマップ製作」や除雪センターの仕事をワークショップ形式で学ぶ「密着！除雪センター24時」を行いました。



雪体験授業

【翌年度に向けて】

- ・厚別区誕生30周年という記念の年であることを踏まえ、より分かりやすく魅力的な広報を行うため、区民の知識や意見を参考にするなど、新たな視点を生かした区民目線の広報を目指していきます。

民

区民と共に考え、区民が主体のまちづくり活動へ支援を行うとともに、多くの区民がまちづくりに関心を持ち、積極的に参加できる機会を提供します。

区民ニーズや課題を常に意識して業務に取り組み、区民サービスの向上に努めます。

新さっぽろ街角アート♪トンネルペインティングプロジェクト

北星学園大学短期大学部と区内 4 校の高校生によるワークショップでデザインを検討。同ワークショップ参加者に近隣中学や児童会館児童を加えた約 80 名の手で、西側面にペイントアートを施した。

花のまちづくり応援事業

地域住民が花や緑を通して、より主体的にまちづくりに参加できるよう、ガーデニングに関する知識や魅力を学ぶ教室やガーデニングコンテストなどを実施しました。まちづくり教室では終了後に自主活動グループの発足につながりました。



あつべつ花フェスタ

- ◆あつべつ花フェスタ 【H30.6.12、10.30】
- ◆ガーデニング de お近づき♥みんなで一緒にまちづくり教室 【H30.6月～9月計5回】
- ◆厚別区フラワーガーデニングコンテスト 【H30.8.1～31、H30.10.2～30】

緑のボリュームアップ

区内の緑化の充実と道路景観向上のため、84 の町内会などに花苗を提供し、種から花を育てるための資材提供を区内の小学校 1 2 校、幼稚園 1 園、地域 4 団体に行いました。花苗配布植付後、水やり・花柄取り・除草・開花終了後の清掃等管理を自ら（町内会・団体）行い、地域の道路景観の美化に貢献いたしました。

区民参加の公園づくり

厚別さくら公園・厚別西ひまわり公園と、もみじ台ちびっこ公園について、地元の方々を対象にアンケート調査 1 回及び意見交換会 2 回を開催して、地域の特性に合った再整備計画案を策定し、ニュースレターを発行いたしました。

区民協議会支援事業

①全体会議・検討委員会支援

各地区まちづくり会議、区内企業・学校、各種団体などで構成された、「あつべつ区民協議会」の活動の活性化を図るため、全体会議・運営委員会・検討委員会の開催や関係機関との連携・調整、ニュースレター発行などの広報支援を行いました。

②実行委員会支援

区民協議会主催の事業を実施するに当たり、設立した実行委員会に対し、資材・情報提供、広報などの支援を行いました。

区民協議会主催行事

- ◆国道12号線花いっぱい運動【H30.6月～10月】
- ◆厚別歴史散歩【H30.9.22】
- ◆あつべつ食の文化祭2018【H30.10.25～27】
- ◆厚別歴史写真パネル展【H30.11.27～29】



区民協議会主催事業
あつべつ食の文化祭

高齢社会に向けた地域活動の担い手創出事業

「キャンパスタウン厚別」【H30.9.12～10.3 全7回】

地域で活躍する元気な「活動の担い手」を増やすために、北星学園大学と連携し、種々の学習プログラムを高齢者に提供するとともに、地域活動への参加意欲の向上と活動への橋渡しをしました。

また、厚別区社会福祉協議会とも連携して、キャンパスタウン厚別の参加者にもボランティアに関する案内を送付することで、ボランティア活動の実践につなげるほか、地域活動を希望する参加者を町内会へ紹介し、地域活動の担い手の創出を図りました。

★アクションプラン
2015計画事業



キャンパスタウン厚別

高齢者教室「瑞穂大学」

高齢の方が、生きがいと社会参加の意欲を持てるよう、講義・実習・社会見学などの様々なカリキュラムを用意した講座を実施しました（H30.6.5～10.30。全21回）。

また、卒業後も社会参加を継続していけるよう、同窓会・同期会活動の支援や、町内会など地域活動への橋渡し、ボランティア情報の提供などを行いました。

まちづくり会議運営の支援

区民が地域課題や住みよいまちづくりを協議するために、各地区に設置しているまちづくり会議において、厚別区の実情と主要事業の説明をしました。また、各まちづくり会議が実施する各種事業の実施にあたり周知用チラシ印刷や各種事務用品などの経費執行を支援しました。

▶▶▶各まちづくり会議が実施した主な事業◀◀◀

各地域の課題解決やまちづくりに資するために各地区まちづくり会議ではさまざまな事業を展開しました。

【厚別中央】

◆厚別中央地区防災福祉支えあい活動

プロジェクト事務局会議を開催し、胆振東部地震において課題となった要配慮者の把握、支え合いMAPの有効活用などについて検討したほか、先進の町内会から講師を招いて「自分達の地域は自分達で」をテーマとした講演会を行いました。

◆区民協議会支援事業（国道12号花いっぱいプロジェクト）

町内会・各種団体・沿線企業・学校に参加いただき、道路沿線に花苗を植えることで環境美化や区外から訪れる方のおもてなしを図りました。

【厚別南】

◆陽だまりロードウォーキング交流事業 【H30.9.24】

子どもから高齢者までの世代間交流を図りながらウォーキングやクイズラリー、健康度チェックを行いました。また、厚別南地区センターでのコンサドーレ展との相乗効果を図るため、ドーレくんが参加者を出迎えました。

◆厚別南地区地域交流事業の支援推進事業

- ・フロアカーリング大会（主管：厚別南体育振興会）【H30.10.28】
- ・子育て支援おもちつきの会（主管：上野幌・厚別南児童会館）【H30.12.1、8】
- ・室内パークゴルフ大会（主管：大谷地体育振興会）【H31.3.10】

【厚別西】

◆三世代健康づくり交流事業

- ・フロアカーリング大会 【H31.1】

◆子育て支援事業

「子育て支援マップ&カレンダー」をまちづくりセンター及び子育てサロンなどで配布しました。

◆安全・安心まちづくり支援事業

札幌市の「地区防災計画モデル地区事業」対象地域に選定された厚別西厚信会で策定した「地区防災計画」を厚別西まちづくり会議において情報共有することにより、地域全体の防災力の強化を図ることとしました。

【もみじ台】

◆「もみじの大広間」 【H30.11.11】

札幌のソリスト（バイオリン）や札幌日大高校吹奏楽部による本格的な音楽コンサートを開催したほか、地域の団体・企業による「食」や「健康」等の各ブース、新企画の「中学生による私の主張」や「自治連会長とおしゃべり」などを実施しました。

【青葉】

◆「あおばまちづくりビジョン」に基づくスタートアップ事業

多世代がまちづくりに関わるまち、また「住み続けたい」と思えるまちを目指して、高齢の方の健康増進をはじめ、若い世代が参加できる機会づくりなど、将来を見据えた事業を展開しました。

- ・ウォーキング会【H30.9.17、10.28】
- ・ふまねっとサポーター勉強会【偶数月第4水曜日に実施（1～3月は毎月）】
- ・青葉カフェ【H30.6.1、7.1、10.7、10.14】
- ・ゆるスポ体験会【H30.11.18、12.23、H31.1.20、2.17、3.24】
- ・青葉夏まつりで、大谷大学の学生ボランティアや関係団体の協力を得て、ステージイベントを企画、実施。

◆「健康・介護予防フェア in 青葉」 【30.10.6】

血圧測定、血管年齢測定、などの健康チェックを行うとともに、健康寿命延伸（食事、運動）、認知症予防及び若い世代（60代）の参加促進をテーマに、日々の生活の中ですぐに始められるメニューの体験・紹介などを行いました。

◆世代間交流事業

- ・青葉町夏まつり 【H30.8.10～11】
- ・ふるさと青葉コンサート 【H30.9.13】
- ・青葉小サタデースクール 【H30.12.1】

【厚別東】

◆安全・安心まちづくり推進事業

- ・DIG 研修 【H30.7.9】
- ・厚別中学校グラウンド緊急ヘリポート雪踏み【計5回実施】
- ・厚別東防災講演会【H30.10.23】

【翌年度に向けて】

- ・多様な区民のニーズに対応できるよう、職員が一層のスキルアップを図れるような研修の実施や外部研修への派遣などを通し区民サービスの向上に努めます。
- ・区民がまちづくり活動に参加する契機となるよう、花や緑を通して継続的なまちづくり活動への参加意欲の向上を図ります。
- ・区民主体のまちづくりを推進するため、あつべつ区民協議会や各地区まちづくり会議の活動の活性化を図り、会議の開催や関係機関との連絡調整などの支援を行います。